

治水事業

網走開発建設部の治水事業は、一級河川4水系(網走川水系・常呂川水系・湧別川水系・渚滑川水系)の河川改修、維持修繕及び河川管理、常呂川水系鹿ノ子ダムの維持管理を実施しています。

令和6年度は、第9期北海道総合開発計画を踏まえ、北海道が我が国に貢献するための強靱な国土づくり、安全・安心な社会基盤を形成するための河川整備の推進を図るとともに、農林水産業や観光等を担う「生産空間」の保持・形成に資する治水事業を実施します。

1. 流域治水の推進

気候変動等に伴う水害の激甚化・頻発化に備えるため、これまでの河川管理者等による対策だけではなく、流域のあらゆる関係者が連携し流域全体で取り組む「流域治水」を推進します。

「流域治水」の考えに基づき、河道掘削、堤防整備等の治水対策をより一層加速するとともに、施設能力を上回る洪水の頻発化等を踏まえ、ハード・ソフト一体の事前防災対策を推進します。

2. 強靱で持続可能な国土の形成

～強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成～

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づくハード・ソフト対策の推進(網走川、常呂川、湧別川、渚滑川)

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」の考えに基づき、ハード・ソフト一体となった事前防災対策を加速化するとともに、4水系の地域特性を踏まえた、河川における河道掘削、堤防整備、堤防強化、老朽化対策、ダムの事前放流等を推進します。

「流域治水」の施策のイメージ



令和6年度 治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
河川整備事業	河川改修	網走川 河川防災ステーション整備、河道掘削等
		常呂川 河道掘削等
		湧別川 堤防強化等
		渚滑川 河道掘削等
	河川維持修繕	網走川、常呂川、湧別川、渚滑川 堤防管理、河川巡視、樋門(樋管)維持管理等
堰堤維持	鹿ノ子ダム	防災操作、施設・設備点検整備、観測、流木処理等

「気象」×「水害・土砂災害」情報マルチモニタ

気象情報、水害・土砂災害情報および災害発生情報等でスマートフォン等でまとめて閲覧することを可能としたポータルサイトが開設されています。

国土交通省 川の防災情報

「気象」×「水害・土砂災害」情報マルチモニタ



<https://www.river.go.jp/portal/>

都市水環境整備事業

住民、企業、行政が連携し、その地域の河川が有している歴史や文化あるいは優れた景観を備えた貴重なオープンスペースを活かすことで、観光振興や健康増進等により地域活性化に貢献する「まちと水辺が融合した良好な空間形成(かわまちづくり)」を推進します。

● 網走かわまちづくり

網走川沿いの河川管理用道路(散策路)を活用し、観光・交流施設を動線で結ぶことにより施設利用の増大を図るとともに、ウォーキング・サイクリングコースやイベントスペースとして利用することで、網走川沿いの賑わいを創出し、地域の活性化を図ります。



河川管理用道路整備



四季折々の川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等の川に関する情報を効果的に発信するなどし、地域住民や観光客の水辺利用や周遊等をサポートするとともに、地域の取り組みのネットワーク化を図り、地域の賑わいづくり・観光振興に貢献する「かわたびぽっかいどう」プロジェクトを推進します。

◆ 河川改修

● 網走川

災害時に水防活動や、緊急復旧などを迅速に行う拠点となる河川防災ステーションを整備します。また、河道掘削等を実施し、治水安全度の向上を図ります。

● 常呂川

河道掘削等を実施し、治水安全度の向上を図ります。

● 湧別川

堤防強化等を実施し、治水安全度の向上を図ります。

● 渚滑川

河道掘削等を実施し、治水安全度の向上を図ります。



大空地区河川防災ステーション
イメージベース(網走川)



河道掘削(常呂川)

◆ 河川維持修繕(網走川・常呂川・湧別川・渚滑川)

河川の適切な機能維持のため、堤防除草や河川巡視・点検を行うとともに、河川管理施設が十分機能するよう、必要な補修・更新を行っています。

また、地域との連携や河川利用の促進を図りながら、河川の維持管理を実施しています。



堤防除草状況(渚滑川)

◆ 堰堤維持

● 鹿ノ子ダム

常呂川上流に位置する鹿ノ子ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、かんがい用水及び水道用水の補給を目的とするオホーツク管内唯一の多目的ダムです。洪水時に確実な防災操作を行えるよう施設や設備の点検・整備、観測に加え、流木処理などの維持管理を実施しています。



防災操作(洪水調節)状況